

●普段どのような活動をされていますか？  
東洋町のご当地YouTuber「東洋アッパー」  
として、東洋町を舞台に動画を撮影し、  
YouTubeにアップロードしています。



(写真左から) ジョリーさん、ヒロさん、コータさん

●東洋アッパーはどんな3人組なのですか？  
なぜこの3名の方が集まったのでしょうか？  
東洋町の地元民であるコータ、プロサー  
ファーのヒロ、料理人のジョリーさんの3人  
組です。ジョリーさんの声かけによって集ま  
りました。

**東洋アッパー**  
**コータさん** ほかに2名

●活動を始めることになったきっかけを教えてください。

僕たちが住んでいる町の姿を発信し、実際に東洋町へ訪れてくれる人が増えて欲しいと思ったことがきっかけです。

●1番思い出に残っている、おすすめの動画を教えてください。

川エビハンティングをして、川エビパスタ作りを行った一連の動画(三部作)です。

●東洋町の魅力を教えてください。  
釣りやサーフィン、ダイビングに海水浴などの自然アクティビティが魅力です。  
また、美味しい魚や陽気な人が多いことも特徴で、たくさんのイベントなども開催しています。

●これからチャレンジしていきたいことはありますか？

10万回再生の動画を作ることです！都会のYouTuberができない田舎ならではの遊びを命がけでチャレンジしていきたいです！

●最後にPRをお願いします。

東洋町から全国へ。高知県から世界へ！故郷の姿を発信したい。東洋アッパーをよろしくをお願いします。  
MAXアッパー!!



**てをつなGo**

2020.Winter vol.123

わかもの  
×  
地域  
×  
NPO

■ CONTENTS

Awesome NPO

**東洋町の注目プロジェクト**  
NPO法人ウォーターズ・リバイタルプロジェクト  
白浜青年団

野根キッチン  
のきした豆腐カフェ

Next generation  
東洋アッパー コータさん ほかに2名



発行・編集：高知県ボランティア・NPOセンター  
〒780-8557 高知市朝倉1375-1 高知県立大学交流プラザ4F 高知県社会福祉協議会内  
Tel 088-850-9100 Fax 088-844-8852 E-mail:kvnc@pipikochi.or.jp



**お知らせ**

**こうちNPOフォーラム 2019 ~つながる元気!ひろがれ高知の大スクラム~**

他組織とスクラムを組み活動の幅を広げている多種多様な団体の紹介や交流タイムなど、学びと発見、交流が生まれるフォーラムです!

◆日時 **2020年2月29日(土) 13:00~16:30 (12:30開場)**

◆会場 **高知市南部健康福祉センター**  
高知市百石町3丁目1-30

◆参加費 **一般 500円 (お茶菓子込み)**

※託児あり 無料 (事前申込必須)

お問い合わせは高知県ボランティア・NPOセンターまで

学生無料



**野根キッチン**

none kitchen

高知の端っ目

**東洋町を元気にしよう!**

炊き立てご飯にほぐした焼魚と、香り高いゆず酢をたっぷり。色鮮やかなニンジンや椎茸、卵を散りばめ、その上にさらにご飯をのせて、また具材を散りばめて…。150年以上昔から続く東洋町の伝統料理「こけらずし」は、「喜びを重ねる」ことにかけて祝いの席で作られてきた押し寿司の一種です。



高齢・過疎化が進む東洋町で、伝統のこけら寿司をつくる人は減少しています。伝統料理もおきやく文化も無くしたくない、大事に守って受け継いでいかんと!と、立ち上がった野根地区の女性たちにより、野根キッチンは結成されました。



毎週土曜日の朝市には、7時半のオープンを待ちきれない地域の方々が集まります。朝市にはこけら寿司だけでなく、地元の方が作った野菜やお漬物がたくさん並び、みなさんの楽しみになっているそう。なかでもイチオシはこけら寿司モーニング。東洋町の食材を惜しみなく使ったおかずが嬉しい、お母さんの味です。

こけら寿司モーニング600円。お持ち帰りのこけら寿司はすぐに売り切れてしまうため、予約必須!



スタッフさん大募集中★

「野根を元気にしよう!」と野根キッチン立ち上げたメンバーの小林さん(左)とスタッフの長崎さん。



2017年NPOフォーラムでは、高知市の会場にてこけら寿司の実演をしていただきました!

高知県安芸郡東洋町大字野根丙1654  
TEL 090-4789-0226  
●営業時間/毎週土曜日 7:30~11:00

**のきした豆腐カフェ**

nokishita tofu café



店主の蛭子かよさん(左)。いつも明るい看板店長さんです(笑)

創業71年。地元・甲浦で長く愛されている豆腐屋「廣田食品」には、毎週土曜日になると、お店の軒先に地域の人達が続々と集まってきました。ここは、その名も「のきした豆腐カフェ」(そのままのネーミングが素敵です)。



一番人気の「のきしたセット」。豆腐のすくい丼、揚げたて厚揚げ、豆乳担々手打ちうどん。お惣菜とデザート付1,100円。

国産大豆100%、出来たてのお豆腐のおいしさをもっとたくさんの人に知って欲しい!という3代目店主 蛭子かよさんの思いのもと、平成26年にスタートしました。今では町内外からお豆腐好きが集まり、のきしたは毎週満席。地元のお年寄りから部活帰りの中学生まで、みんなの憩いの場になっています。

蛭子さんのおすすめメニューは、何と言っても揚げたての厚揚げ(1枚200円)。口に入れた瞬間広がる香ばしさとサクッとした食感。揚げたてでないと味わえません。厚揚げのイメージが変わるほどの美味しさにびっくり!! まあいつぱい食べてみて~(笑)



お惣菜も大人気! がんもどき、白和え、豆腐ハンバーグ、麻婆豆腐…ポテトサラダにも隠し味に豆乳が入っています。



お店までは、このぼり旗が目印!

高知県安芸郡東洋町河内1005-3 廣田食品  
TEL 090-5912-3096  
●営業時間/毎週土曜日 11:00~13:00  
※真夏・真冬は休業です。詳しくは店舗までお問い合わせ下さい。

# いってみよ! TOYO Town!

高知市内から東へ車で約3時間。高知の最東端、東洋町。  
 たくさんの自然と、おいしい食べ物と、熱すぎる地元愛。土佐の東の玄関口・東洋町の知られざる魅力をご紹介します!!

## NPO法人 ウォーターズ・リバイタルプロジェクト

海のイメージのある東洋町ですが、実はとってもヤバイ!! くらい素敵な川があるんです!

その魅力を教えてくれたのは、NPO法人ウォーターズ・リバイタルプロジェクト(WRP)の御処野誠さん。東洋町野根地区を流れる“野根川”の環境保全活動に取り組んでいます。



埼玉から移住した御処野さん。釣り大好き、野根川大好き!

### 野根川を守る!

#### 野根川プロジェクト

野根川の河川調査の結果、海から遡上する魚たちのために河川の改修工事が必要だと分かりました。WRPでは、町役場や県内外の大手企業と連携し、壊れた魚道の修繕などを行ってきました。

野根川中流域の風景。人工音のない静かな環境で、里川原の風景がそのまま生きています。



野根川を遡上するアユ



高知の酒蔵、酔鯨酒造。野根川の伏流水で鮎に合わせた純米酒を開発し、売上の一部を保全活動に活用しています。

### 野根川を活かす!

#### アユのビジネス化

野根川で採れるおいしいアユは全国にもファンが多いそうです。瞬間冷凍したアユは、東洋町ふるさと納税でも人気の返礼品。有名ホテル等との協働により、東京都内でのアユグルメの提供もスタート。アユの販売促進は、野根川河川組合の活性化にもつながっています。



東洋町へのふるさと納税返礼品の一例。野根川のアユをはじめとした東洋町グルメが東京で楽しめます! ※詳しくは東洋町役場へお問い合わせください。

### 東洋町への集客!

#### 野根川を体験・体感

WRPの次なる目標は、野根川流域全体ホテル構想(・O・)☆。現在のところ野根地区には民宿1軒のみですが、空き家・古民家を活用し、全国の釣り人や訪日外国人を野根地区に誘致しようと計画しています!



野根川に生息する魚類調査の様子

ダムや護岸のない全国屈指の清流・野根川は、アユ釣りの聖地としても有名。小さい河川のわりに魚種が豊富で、絶滅危惧種も多く生息しているそう。「こんな環境のいい川は他にないですよ。全国一すてい川だと思うけど、地元の人はそのすていさに気付いていないのが本当にもったいない!」と熱く語る御処野さん。強すぎるほどの野根川愛が伝わってきました。

アユの稚魚放流イベント。地元の小学生と漁協関係者、住民らの多世代交流の場です。



## 東洋町白浜青年団

東洋町白浜海水浴場は、その名のとおり白く美しい砂浜が広がり、夏だけでなく1年を通してサーフィンを楽しむ人でにぎわっています。

そんな白浜地区で元気な若者たちの集まりがあると聞き、さっそく東洋町訪問! お話を聞かせてくださったのは、「白浜青年団」の中心人物、廣田斎史さん。20年ほど前に県外から出身である東洋町にUターンしてきました。担い手が少なくなり地域の伝統行事が消えゆくなか、白浜地区の青年団は地位の誇りを大事に受け継ぐべく、「左義長(さぎつちよさん)」や盆踊りなど続けてきました。



白浜青年団の廣田さん。後ろに写っている白浜集会所は、「集落活動センターなぎ」として生まれ変わる予定。新しい建物は4階建てで、地震・津波の発生時に避難の拠点となるそうです!

以前の会員は男性のみでしたが、「地域を盛り上げるには女性の力もいる」と感じた廣田さんの呼びかけのもと、現在は30名の会員のうち半数近くが女性で、年齢も20~50代と幅広く参加しています。

東洋町にはUターン・リターンも多く、「この数年で町が変わってきたと思う。この町で新しいことにチャレンジしちやろうという人が増えた」と廣田さんは話します。青年団では今後も楽しいイベントをたくさん企画中。若者が元気な町・東洋町から目が離せません!!



青年団主催の、白浜地区カラオケ大会。東洋町らしい派手な大漁旗に飾られた会場は大盛り上がりでした!

小学生漫才コンビ! あずきちゃんとそらまめちゃん。かわいい漫才におひねりも飛び交いました。



### 左義長 さぎつちよさん

左義長(甲浦では“さぎつちよさん”)はどんと焼きと呼ばれる火祭りの一種で、正月のしめ縄や門松を焼いて、1年間の無病息災を祈る行事。毎年1月15日に行われています。

撮影: オランダイバーズ福井宣博

白浜海水浴場に竹や笹で組んだ“ヤマ”が地区ごとに立てられ、「ヤマ焼くぞ〜」の掛け声で一斉に火が放たれます。“ヤマ”が真っ赤な炎に包まれると、その年の恵方に先端の短冊の竹を倒して無病息災を祈ります。

早朝の海岸に燃え上がる炎は迫力満点。餅を竹棒の先につけて焼いて食べたり、先端の短冊を持ち帰って玄関に飾り、お守りにします。

#### 団員が選ぶ!

### 東洋町のオススメ

#### ポンカン

東洋町特産のフルーツと言えば、オレンジ色に輝くポンカン! 甘くて香り高い東洋町のポンカンは県外からも人気で、冬になると甲浦地区の店先にはたくさんのポンカンが並びます。海の駅東洋町ではポンカンジュースやポンカンピール、ポンカンけんぴなど東洋町ならではの加工品もたくさん販売されています。



爽やかな甘さのポンカンソフトクリーム。海の駅東洋町で買えますよ★

